

株JACO主催 JACO F e s 2020春

ミステリー舞台『2.5次元探偵 姉小路昴 (episode1) ～囚われの美女～』

出演者オーディション詳細

JACO F e s 2020春で上演予定、稲羽白菟作・中井由梨子演出『2.5次元探偵 姉小路昴 (episode1) ～囚われの美女～』の出演者を募集します。

«オーディション開催日»

日程A、日程B、いずれかの日でご応募ください。

●日程A

2020年2月1日 (土)

二次面接 (書類通過者のみ) 10:00～12:00

三次実技 (二次面接通過者のみ) 13:00～16:00

会場: 書類通過者に通知 (渋谷区宇田川町予定)

●日程B

2020年2月2日 (日)

二次面接 (書類通過者のみ) 10:00～12:00

三次実技 (二次面接通過者のみ) 13:00～16:00

会場: 書類通過者に通知 (原宿予定)

※持ち物は特にございません。使用テキストは当日配布いたします。

※会場での昼食は不可とします。(飲み物は可)

■募集キャスト

- ・20代女性 3名
- ・20代～30代 男性1名
- ・30代～40代 男性2名

■作品制作意図

SFやファンタジーと違ってリアルな「現実世界」を舞台とするものの、浮世離れした名探偵が登場する『ミステリー』は、現実と虚構の絶妙な狭間、『2.5次元』に似ているかもしれない——そんな直感、そして、「オリジナルのミステリー劇を面白く見せるにはどうすれば良いか？」という方法論を熟慮した結果、『2.5次元俳優』を名探偵役に設定、演劇ならではの現実認識(=観客は舞台の上、自分が見ているものを「現実」として脳内変換、理解する)をトリックとして活用するアイデアを思い付いた。

.....そんな御託はさて置いても、流行の2.5次元という素材はキャッチーで、演劇的で、華があって、もしテンポの良い芝居に出来れば、これはいけるんじゃない?——と単純に思ったというのも事実。

「真面目」「シリアス」な二枚目芝居一辺倒になるか、あるいは「コメディ」「パロディー」として三枚目芝居に崩すか、どちらかのパターンが多い『ミステリー劇』というジャンルに、まさにその中間、ミステリーとしても骨があり、芝居としても楽しい『2.5枚目』の新作を投じたい。

(原作・脚本: 稲羽白菟)

■報酬

経歴によりご相談させていただきます。

■応募書類

・プロフィール（写真添付・経歴等明記のこと）

■応募先

① J A C O F e s 公式HPお問合せフォームへ「オーディション希望」とお送りください。

②事務局よりご案内メールを差し上げます。

③事務局のメール宛てに、応募書類を送付ください。

J A C O F e s 公式HPお問い合わせフォーム

<http://www.jacofes.com/contact.html>

■応募締め切り

2020年1月29日（水）

◀本番詳細▶

■ J A C O F e s 2020春 出展作品『2.5次元探偵 姉小路昴（episode1）～囚われの美女～』

■本番期間 2020年4月25日（土）・26日（日）予定

■会場：未公開（原宿予定）

■稽古期間 2020年3月11日頃～。約3週間ほどの予定。

■稽古場所 目黒・渋谷・原宿近辺予定

■原作・脚本家 プロフィール

稲羽白菟

大阪市出身。早稲田大学第一文学部フランス文学専修卒業。

受賞歴：第13回北区内田康夫ミステリー文学賞特別賞。第9回島田荘司選ばらのまち福山ミステリー文学新人賞準優秀作。

既刊：『合邦の密室』（受賞作・原書房）『三毛猫ホームズと七匹の仲間たち』（アンソロジー・論創社）。

2020年2月、長編シリーズ第二作『仮名手本殺人事件』刊行予定。

■演出家 プロフィール

中井由梨子

1996年「劇団T A K E I T E A S Y !」に入団。座付き作家として10年所属し、20本以上のオリジナル作品を発表、関西を代表する演劇人となった後、東京に拠点を移動。

2010年「C A C 中井組」主宰として活動後、舞台・ドラマの脚本、演出を手掛け、2018年「女性のための演劇集団「mosaique- Toyko」を立ち上げる。『20歳のソウル』（小学館）で小説家デビュー。2019年「～プリンセスから皇后へ～雅子さま物語」（フジテレビ系）脚本。

mosaique- Toyko公式HP <http://www.mosaique-tokyo.com/>

ステージナタリー記事 <https://natalie.mu/stage/news/274591>

ステージナタリー特集記事https://natalie.mu/stage/pp/mosaique_prism

■主宰 プロフィール

吉木遼

オスカープロモーション所属

映画「幻肢」（監督：藤井道人）で主演デビュー。

ドラマNHKBSプレミアム「鶉飼に恋した夏」宮島役、NHKBSプレミアム「ネット歌姫」赤塚役など。

近年の舞台は「宵待草」竹久夢二役。

■プロデューサー

秋山純 (株)JACO <https://www.akiyanj.com/blank>

元テレビ朝日所属の演出家・プロデューサー。株式会社ジュン・秋山クリエイティブ代表取締役。

神戸市出身。六甲学院中学、六甲学院高等部、一橋大学社会学部卒業。

特命係長・只野仁(第一期)(2003年、監督)/アストロ球団(2004年、プロデュース、監督)/特命係長・只野仁(第二期)(2005年、監督)/スペシャルドラマ玉蘭(2007年、プロデュース)/特命係長・只野仁(第三期)(2007年、監督)/特命係長・只野仁(第四期)(2009年、監督)/同窓会、ラブアゲイン症候群(2010年、監督)/最後の晚餐~刑事遠野一行と七人の容疑者(2011年、監督)/陽はまた昇る(2011年、監督)/都市伝説の女(2012年、監督)/匿名探偵(2012年、監督)/都市伝説の女2(2013年、監督)/ママが生きた証(2014年、プロデュース、監督)/匿名探偵2(2014年、監督)/ハッピーリタイアメント(2015年、監督)/狙撃(2016年、プロデュース、監督)/就活家族(2017年、監督)/特命係長只野仁AbemaTVオリジナル(2017年、監督)/第一回 Pixiv文芸大賞「Q & A」(2018年、プロデュース、監督)/NHKBSプレミアム「ネット歌姫~パート主婦が歌ってみた~」(2019年監督)/フジテレビ「~プリンセスから皇后へ~雅子さま物語」(2019年監督)

安藤日出孝 (株)ポイントブランク <https://pointblanc.jp/>

東京都葛飾区出身。早稲田大学政治経済学部政治学科卒。音楽プロデューサー。

株式会社ポイントブランク(pointblanc INC.) 代表取締役社長。

1983年キティレコード入社。法務部長、国際部長、制作部長を歴任。1994年イーストウェスト・ジャパン(現ワーナーミュージック・ジャパン)入社 邦楽/洋楽ディレクターとして、吉本興業とともに、TOWA TEIのレーベル、“akashic records”を運営。並行して、StereolabやJackson Browneなどの洋楽アーティストも担当。1999年田辺エージェンシー所属のアーティスト「RIP SLYME」とレコード契約。デビュー時からの、ディレクション/プロデュースを手掛ける。2005年ワーナーミュージック・ジャパンのVice Presidentに就任後、音楽だけでなく、デザインや映像コンテンツを含めた総合プロデュースカンパニー「株式会社ポイントブランク」を設立。

■JACO F e sについて

公式HP <http://www.jacofes.com/>

2019夏ステージナタリー特集 <https://natalie.mu/stage/pp/jacofes2019>

ステージナタリー開幕記事 <https://natalie.mu/stage/news/349448>

2019冬 オリコンニュース <https://www.google.co.jp/amp/s/www.oricon.co.jp/news/2151380/amp/>

テレビ朝日ニュースhttps://www.tv-asahi.co.jp/smt/f/geinou_tokuho/hot/?id=hot_20191217_050